

## 「秋の森の日」：今年は森に入れました

10月8日（火）に「秋の森の日」を実施しました。林業技師会の皆様の指導を受けながら森を歩く遠足的な活動ですが、昨年はクマ出没で森に入ることができませんでした。林業技師会の先生たちは、毎年「森の日」の前に皆さんで下見をして、毎回違う写真入の資料を用意して下さいます。それを見ながらの学習活動です。また全校遊び、学年遊びなど、児童の手で企画・運営する活動にも取り組んでいます。



## 「野小ラン」：体力づくりの取組

古い写真をみると、野幌原始林の中を走る「トレイルラン」を行っていた「野小ラン」ですが、近年では林内遊歩道の整備の関係と練習時からの安全管理、そしてクマ対策等を考慮して、中庭の木立とグラウンドを周回するコースで実施しています。また今年度から、走る距離を学年一律ではなく、児童が自分のやる気と得手不得手を考え、練習を通して自分の挑戦する周回数を登録するエントリー制を採用しました。2周（約1km）、3周（約1.5km）、4周（約2km）の距離を自分で選ぶことで、挑戦する力とともに選択する力、そして自主的にやり抜く力を育てたいと考えて採用したものです。どの児童も楽をするような選択ではなく、しっかりと向上心を持って選択しましたし、当日も「順位よりも自己ベスト」という目標で取り組むようすが見られました。コンディションにもよりますが、大会自己ベストというのは、いほど簡単ではありません。今年は、雨天延期の影響で「秋の森の日」の次の日になってしまいましたが、みんなよく頑張ってくれたと思います。表彰式は、周回数と低中高の学年ブロックに応じて、各3位までを前期終業式に先だって行いました。



## 「社会見学」3年生：江別消防

## 4年生：北海道博物館、開拓の村

3年生は、江別消防本部・野幌出張所の見学をしました。ちょうど点検中だった大型はしご車など、特別に見せていただいたものもあり、戻ってきた児童の興奮状態は、なかなかのものでした。消防の仕事についても教えていただき、災害を防ぐ街づくりなどの学習につなげていきます。

4年生の社会科の学習で、北海道博物館と開拓の村へ見学に行きました。先人のくらしぶりなどを学ぶ貴重な機会です。4年生はまだ10歳ですので、彼らの「記憶」のほとんどは令和になってからのものです。大人からすると、つい最近まで使っていたようなものが、とても新鮮に見えるようで、熱心に見学して、メモをとってきました。学校に戻ってからは見聞きしたものをまとめて発表するという学習につながります。

## 外部からの講師を招いての学習が行われています

学習の深まりを目指したり、より専門的な説明や質疑を行ったりするために、学校から出る以外にも講師の方に来ていただいた授業も多く行われています。

### ○3年生 「歯の指導」

歯科衛生士さんから、歯について、多くのことを教えていただきました。中には、生えたばかりの永久歯の奥歯の磨き方などもあり、「歯の健康」の大切さを学びました。

### ○4年生 スクールカウンセラーによる授業

非常勤ながら本校にも毎月来校している■■■■SCによる授業で、「よりよいコミュニケーションについて考えよう」という内容でした。

### ○5年生 持続可能な社会

原始林の動植物から、自然の豊かさや自然を守ることの大切さを学ぶ授業を、本校保護者でもある神さんをお招きして行いました。肉眼で見つけることが難しそうなお小さな虫の写真など、貴重な資料で紹介していただきました。

### ○6年生 「租税教室」

税務署の職員をお迎えして、税がない社会を扱ったDVDの視聴から、税の大切さを学びました。学校で使うものも、税で購入していることから、大切にしなければいけないという意識を持ってくれた児童がみられました。



## 花壇・プランターの片付け、無事に終了しました

27日(土)にPTA環境整備作業を行いました。本校卒業生保護者の■■■■さんご夫妻にもご指導いただき花壇とプランターの片付けを行いました。また「あかまつ保存会」「コミュニティースクール学校運営委員会」の方には、あかまつの剪定や雑木の撤去をしていただきました。この後、本校保護者■■■■さん、■■■■さんにビニルハウスの片付け、おやじの会のみなさんに「元気の森」のベンチにブルーシートをかける作業などをお願いしております。皆様のご協力にこころより感謝申し上げます。

《江別市立野幌小学校》

TEL：382-2151

FAX：382-2152

mail：ebt-nopporo-sho-1@hokkaido.school.ed.jp